

Campus news

とっておきキャンパスライフ

No. 209

JAN.2026

| 特集 |

2027年4月

広島女学院大学は
YIC学院大学へ

※2027年4月大学名変更予定(構想中)



Q YICは何の略ですか？

A 「YIC」は教育理念である“Your Institute of Community Education”（“地域の発展に貢献する地域の皆さんのための教育機関”）の英語の頭文字から名称を設定しています。

Q 広島女学院大学の名称はどうなりますか？

A 2026年度入生までは、大学名は現在のままでです。2026年度までに入学した学生の皆さんには卒業まで広島女学院大学の学生として学生生活を送ることになります。

Q 設置者変更により、学生個人の事務手続き等はありますか？

A 手続きををお願いする場合があるかもしれません。その場合はポータル等でお知らせいたします。

Q 共学化はいつからですか？

A 2027年4月より共学の大学としてスタートし、性別問わず入学が可能となる予定です。

Q 共学化によって男子学生と授業を受けることはありますか？

A 履修科目によって、広島女学院大学の学生が男子学生と一緒に授業を受講することが発生する場合は、女子教育の環境が確保できるように、教室については区分する等の配慮を行います。

Q 就職活動に影響がありますか？

A 広島女学院大学の学生として就職活動の支援は変わらず行います。企業や卒業生との連携も継続します。

Q 卒業後、卒業証明書等の発行はできますか？

A これまで通り、発行されます。

2027年4月 広島女学院大学はYIC学院大学へ

進化し続ける知の拠点 社会と共に創る、YIC学院大学

2027年4月、広島女学院大学はYIC学院大学^{*}となります。在学生の皆さんには「広島女学院大学」としての教育を保証しつつ、YIC学院との融合を通じて学びの機会が広がります。

*2027年4月大学名変更予定（構想中）

私たちが目指すキャンパス

共に創ろう、未来を。

私たちが長年大切にしてきた、一人ひとりの人格を尊重する丁寧な教育と、「好きを自信に、そして強みに」という学びの考え方は、これからも変わることは 없습니다。その価値を礎に、本学は共学化、グローバル化によって性別・国籍・年齢を超えた多様な人々が集い、共に学び合う「共創」の場へと進化します。ICTを活用した他大学との連携授業や留学生との交流、地域や社会とつながる実践的な学びを通して、皆さん一人ひとりの「好き」を、未来を切り拓く確かな自信と強みへと育てていきます。皆さん、これからも新しい未来を共に創りましょう。

地域や社会に結びつく実践教育

「実践型アントレプレナーシップ教育」を開講しました。



アントレプレナーシップ教育のパイロット版として、2025年度後期より「実践型アントレプレナーシップ教育」（2単位）を開講しました。広島県が運営するイノベーション創出拠点「イノベーション・ハブ・ひろしまCamps」より講師を派遣いただき、また本学では、県主催イベントへの学生派遣や大学の実証フィールドの場としての提供などを通じて、今後も継続的に地域と連携した教育を進めています。本講義においては、学生自ら社会課題を設定し、個人で解決策に取り組む力や、他者と協働して課題を探求する力を養うことを目的としています。全15回の授業を通して、社会課題に挑戦し、解決に向けて行動できる知識・能力・態度を身につけることを目指します。

受講している学生へのインタビュー



管理栄養学科2年
(星槎国際高等学校出身)

田中 碧

実践型アントレプレナーシップ教育を通して、毎週さまざまな起業家の体験や考え方について触れ、これまで知らなかった視点や知識を得ることができました。多様な価値観に触れたことで自分の視野が広がり、この授業で学んだことは今後必ず役立つと感じています。



国際英語学科2年
(広島女学院高等学校出身) 佐々木 環寧

講義を通して、失敗を恐れず挑戦することの大切さを学びました。商品企画をテーマにしたワークショップでは、提案を評価していただき自分の視点に自信を持つことができました。今回の経験を今後に活かしていきたいです。

Creepy Day!

4回目となる今年はハロウィン当日の31日に開催しました。学生も教職員も全員、思い思いの仮装で参加!写真撮影や交流も大いに盛り上がり、キャンパス全体に笑顔と楽しさが広がる一日となりました。



部長からひとこと。

生活デザイン学科3年
上河内 美咲
(安西高等学校出身)



今回もハロウィンフェスタでは、学生、先生・職員の方々も自由に仮装をして楽しみました。当日はクイズ企画やフォトスポットの設置、パレードなども行われ、大いに盛り上がりました。写真を撮ったりお菓子を配ったりする中で、普段関わる機会の少ない学生や先生、職員の方々との交流が生まれました。準備は大変でしたが、開催して本当に良かったと思える一日になりました。

学生のリアル調査

Q 今、夢中になっているコト・モノ

今回は、学生のみなさんに「今、夢中になっているコト・モノ」を聞いてみました。



A 友達とご飯を食べに行くこと

2年の後期に入り、課題やレポート、小テストが多くて毎日忙しい日々が続いています。そんな中でも楽しみがないと頑張れないで、最近は授業後に友達とミナモアでご飯を吃るのが自分へのご褒美です。いつかミナモアの飲食店を全店制覇するのが目標です。

管理栄養学科2年
(広島大学附属高等学校出身) 池田 千乃



A 編み物に夢中です!

編み物は無心になって取り組むことができ、思い通りの形が完成した時に達成感を味わえるので夢中になっています。

国際英語学科3年
(広島文教大学附属高等学校出身) 後藤 日和



A 休日などの空いた時間でゲームをすること

キャラクターを育てるなど、暇なときにすぐ時間を忘れて没頭することができるからです。

生活デザイン学科2年
(広島国際学院高等学校出身) 向井 依帆



A オタ活!

K-POPアイドルとアニメのオタク活動をしています。私の好きなK-POPアイドルは、熱狂的なLIVEで、曲調が私好みです。アニメは物語が面白いので、夢中になっています。特にグッズ集めが楽しいです!

日本文化学科2年
(呉商業高等学校出身) 中吉 芽依



A 車のグッズをたくさん買うこと

昨年の9月に自動車運転免許を取得し、車を運転はじめました。車の内装が寂しいと思い色々とグッズを買っていたら、いつの間にか夢中になっていました。

児童教育学科1年
(広島修道大学ひろしま協創高等学校出身) 山口 紗和



title
Rouge Desir
ルージュ・デジール

生活デザイン学科3年
永島 優里愛
(海田高等学校出身)

テーマはフランス語で「赤い欲望・願望」を意味しています。深みのある赤を基調としたドレスは情熱と上品さを併せ持ち、首元のボリュームやスリットが艶を添えています。当日、観客席は想像以上に暗く顔が見えず驚きましたが、仲間の美しい姿に緊張が高まりました。いざ歩き出すと音楽と照明に包まれ笑顔がこぼれ、ステージと共に作る一体感を味わえた貴重な体験となりました。

ファッションショー

~生活デザイン学科の学生とOGによる
ファッションショーを開催しました。

title
Pink dream

生活デザイン学科3年
西村 優
(進徳女子高等学校出身)

幼い頃に描いたプリンセス像を形にしたピンクのドレスで、パフスリーブや編み上げ、リボン、ボリュームティアードなど理想のプリンセスが着ているドレスの要素を詰め込みました。特に歩くと揺れるティアードがこだわりです。当日は最後の出番まで緊張ましたが、観客の「可愛い」の声に励まされ、魅力が伝わったことが嬉しく、忘れない一日になりました。

title
aimer
エメ

生活デザイン学科3年
山本 明日香
(広高等学校出身)

aimerとはフランス語で「好き」という意味です。私の好きなエマールドグリーンのサテンをベースに、オーガンジーの裾にドレープを効かせ、丁寧に作った青い薔薇をドレスのアクセントになるよう、コサージュやオーガンジーに付けました。どの角度から見ても“私らしさ”と“好き”をたくさん詰め込んだ1着です。当日は緊張ましたが、高校生の頃に憧れたファッションショーに出演でき、家族や友人にも褒めてもらえて貴重な体験をすることができました。



管理栄養学科3年
日谷 実久
(進徳女子高等学校出身)



実行委員長からひとこと。

●活動を終えて

今年度は1年生5名、2年生1名の新入部員を迎え、計23名で活動しました。昨年度から更に「Update」することを目指し、ゲストにシンガーソングライターの井上苑子様を迎えて、内ステージをアセンブリホールで行いました。新たな挑戦に翻弄されることもありましたが、当日は雨が降ったにもかかわらず大盛況で、多くの笑顔を見ることができました。抽選会の参加人数はここ数年で一番の記録になるなど、「Update」したあやめ祭になつたと思います。改めて、あやめ祭に関わってくださった皆さまに深くお礼申し上げます。



●活動の内容

半年以上の準備期間を経て、第76回あやめ祭を開催しました。学科年が異なる仲間と何度も話し合い、より良いあやめ祭になるよう日々努力を重ねました。学内だけでなく、地域の皆さま、企業の皆さんも関わる機会が多く、実行委員として大きく成長できる場でもありました。



第76回

あやめ祭

Report

第76回のテーマは『Update ~多彩な花よ咲き誇れ~』
地域の方々や関わる全ての人の日常とあやめ祭の質をさらに高めたいという思いから、
「これまでより楽しい祭」に更新するという願いが込められています。

ダンス部による
ハロウィーン



大いに
みどりーす



1. ヒノハラホール1階にピアノを設置しました



女学院
News

学内で長らく使用されていなかったピアノを再活用し、学生や教職員が気軽に音楽に親しめる空間を作ろうと、このたび「あやめミュージックチーム」が設立されました。活動の第一歩として、眠っていたピアノをヒノハラホール1階に移設し、誰もが自由に弾ける「街角ピアノ」として公開しました。

10月24日(金)には、設置を記念したオープニングイベントを開催。チーム設立者である管理栄養学科2年の池田千乃さんが記念演奏を行い、会場には多くの学生と教職員が訪れ、温かな拍手に包まれました。

今回の取り組みは全て学生主体で行われたものであり、学内資源の活用だけでなく、音楽を通じた交流や憩いの時間を生み出すことを目的としています。今後は、昼休みのミニコンサートや音楽企画が予定されており、誰もが自由にピアノを弾くことができるヒノハラホールは、より一層にぎわう場となりそうです。“いつでもふらっと弾けるピアノ”が、キャンパスに新たな彩りを添えてくれるでしょう。

2. ゲーンス学術奨励賞受賞者決定



ゲーンス学術奨励賞は、校母ゲーンス先生の遺徳を偲び制定された賞です。4年生の中で、建学の精神をよく理解・体得し、本分である学術研究に激励して、学生の模範となっている学生各学科1名ずつに授与されます。

国際英語学科
PALMA ROSEMARIE ANN VIRAYさん
(パルマ・ローズマリー・アン・ビライ)

日本文化学科
相原 歩海さん 生活デザイン学科
Y.Kさん

管理栄養学科
中村 晴香さん 児童教育学科
白木 桃香さん

3. 合同メソジスト教会女性局 奨学生決定

合同メソジスト教会女性局奨学生は、キリスト教活動に関わるキリスト者、あるいはキリスト教活動に理解のある学生に贈られます。広島女学院の建学の精神を理解し、模範となる学生が各学科から1名ずつ選ばれ、奨学生を授与されました。

国際英語学科4年
古川 采音さん 日本文化学科3年
田谷 瑞紀さん 生活デザイン学科4年
廣畠 はなさん
管理栄養学科3年
麻生 朋実さん 児童教育学科3年
佐々木 愛涅菜さん

4. 交換留学生を紹介します



2025年度後期の交換留学生として、張 楽怡(チョウ・ラクイ)さん(山東大学/中国)、Mel Starcher(メリ・スター)さん(ボーリンググリーン州立大学/アメリカ)の2名を迎えることになりました。充実した留学となるよう応援しています。

エキキタ学園祭2025

東区の4つの教育機関が集まって初めて開催された地域交流イベントに参加しました。本学は災害支援食の試食販売や企業との連携で商品化したレトルトカレー、お菓子、文具等の販売、子ども向けの段ボールハウス遊びコーナー、きものリメイクワークショップなど多彩な企画を実施しました。

ステージでは、こどものうた研究会とフォークソング部が出演し、会場を盛り上げました。地域の方々や他大学の学生たちとも交流し、学び合う貴重な2日間となりました。



10月18日(土)・
10月19日(日)



第12回 シャレオ大学生コンサート

広島県内の大学・短大の学生団体が出演し、音楽を通じて交流を深める「シャレオ大学生コンサート」に参加しました。

12回目となる今回は、児童教育学科の学生4名が「HJUシンガーズ お歌さま」として出演。

大人から子どもまで心が癒される楽曲を澄んだ歌声で披露し、来場者にやさしい感動を届けました。



12月7日(日)



CAMPUS ALBUM

7月から12月に開催したイベントを紹介します



12月1日(月)

クリスマスツリー点火音楽礼拝

アドヴェント(待降節)を迎え、学生・教職員・園児や地域の方々約90名が集いました。聖書朗読に続き、聖歌隊の澄んだ歌声が静かな夕暮れに広がりました。ツリーが灯ると、キャンパスは一気に温かなクリスマスの雰囲気に包まれました。



7~12月の出来事

7/13(日) 第2回 オープンキャンパス

7/27(日) 第3回 オープンキャンパス

8/6(水) 平和祈念式
夏季休業開始(～9/17)

8/23(土) 第4回 オープンキャンパス

9/17(水) 秋季卒業証書
学位記授与式

9/18(木)・19(金) 後期
オリエンテーション

10/1(水) 創立記念日

10/7(火) 創立記念礼拝

10/13(月祝) 秋季宗教強調週間(～10/17)

10/31(金) ハロウィンフェスタ

11/9(日) あやめ祭
大学祭オープンキャンパス

12/1(月) クリスマスツリー点火
音楽礼拝

12/7(日) クリスマスオープンキャンパス

12/17(水) 自治会学生大会

12/25(木) クリスマス
冬季休業開始(～1/7)



ゼミ 一ファイル File 9



先生の研究室で卒業論文を進めています

紅茶を飲みながらゆったりとアットホームな雰囲気です

国際英語学科

Herbertゼミ

In this seminar we study the connections between language and society, and all the time we are studying, students grow in confidence in using their English.

このゼミでは、言語と社会のつながりについて学びます。ゼミは英語で行うので、学生たちは英語を使うことに自信をもつようになります。

それぞれの視点とテーマで、 言語と社会のつながりを学ぶ

K-POPと英語の関係性について研究しています。K-POPは中学生二年生の頃に興味を持ち始めましたが、今やK-POPというジャンルは世界的人気を誇っており、年々グローバル化が進んでいます。そのグローバル化の背景に「英語」が大きく影響していると考えた私は、卒業論文ではK-POPの歴史的背景に触れ、主に10年前と現在のK-POPについて比較しながら英語との関係性を分析しています。特にグループ名や歌詞における英語の使われ方の変化に注目し、その意味や役割を明らかにすることを目的としています。

今、どんな研究をしてていますか？

ゼミ選択前に受けた先生の講義で、私が関心を持っていたテーマや議題を取り上げられていましたからです。先生の専門である社会言語学では、年齢・性別・場面などの社会的な要素と、それぞれの集団内で用いられる言語の特徴について研究します。先生の授業は、学生同士の経験や気つきをもとに議論を重ねていくスタイルで、当事者意識を持ちながれ言語について深く考察することができます。

当初は年齢による言語の変化をテーマに研究したいと考えていましたが、授業ではインターネットスラングやギャル語など、若者言葉の特徴について扱うことも多く、非常に興味深い内容でした。現在は社会言語学の中での別テーマに取り組んでいますが、どちらの研究もとても楽しく、有意義な学びとなっています。

先生からひとこと。

国際英語学科 教授 John Herbert

This seminar is ideal for any student who has an interest in language, whatever that interest may be. In the past, students have studied themes from the English influence on K-POP to bilingualism in Canada; from the language of advertising to multilingualism in the Philippines, and from language politeness to Wasei-eigo in Japan. The seminar classes take place in English and students write their graduation thesis in English. It is not easy, but it is very worthwhile. The most important qualities students need are enthusiasm for language and a "challenge seishin".

このゼミは、「言語」に興味のあるすべての学生に最適です。その興味がどのようなものであっても構いません。これまでの学生たちは、英語のK-POPへの影響、カナダのバイリンガリズム、広告の言語、フィリピンの多言語状況、丁寧語や日本の和製英語など、さまざまなテーマを研究してきました。ゼミの授業は英語で行われ、卒業論文も英語で執筆します。決して簡単ではありませんが、とてもやりがいがあります。このゼミで最も大切なのは、言語への情熱と「チャレンジ精神」です。



上田 日向さん作

日々のワタシ

岡田 紗也加

一歩踏み出せば、世界が広がる

国際英語学科2年
(進徳女子高等学校出身)



私は、折りづるひろば運営委員とEARTHビースレタープロジェクトの活動に取り組んでいます。初めは海外の方と話せる機会を持ち、英語力を上げたいと活動を通して、国籍問わず多くの方と関わることができただけなく、自ら考え形にする力もつきました。特に折りづるひろば運営委員では、テレビ取材に応じる機会もあり、緊張しながら答えたインタビューが放送されたり、海外のニュースにコメントを掲載してもらいました。この経験を通して、恐れずに挑む度胸の強さを身に付けることができたと感じています。

自ら挑戦したり、人前に立つたりすることに怖気づいてしまうこともあります。ですが、一歩踏み出すことで、思いがけないチャンスが飛び込んでくるかもしれません。時には挑戦し、時に休みながら、自分らしい学生生活を送ってください。



大学生活の1番の思い出

私が所属している聖歌隊クワイアの写真です。綺麗なチャペルで赤いガウンを着て歌う姿に惹かれ、聖歌隊に入ることを決めました。元々賛美歌に触れたことはなく、初めは声が上手く出ないことがありました。優しく教えてくださる先生や共に頑張る仲間がいるので、以前より賛美歌を歌うことが楽しくなりました。

開室時間 | 月～金／8:30～17:00

TEL 082-228-6675

アドレス:career@gaines.hju.ac.jp

なるほど 就活



先輩からの
メッセージ

就活を終えた先輩から後輩に向けてメッセージをいただきました。
自分らしい未来を実現してくださいね。



国際英語学科4年
(広島女学院高等学校出身) 吉川 采音

| 内定先 | 広島県教育委員会(中学・英語)

幼い頃から教師を夢見ており、教採受験にあたってはキャリアセンターや学科の先生方に多くのご支援をいただきました。英語の実技試験では、留学経験や日頃の英語での会話が自信につながりました。模擬授業面接では、やりすぎと思うほど自信をもって振る舞う大切さを実感しました。辛い時期もありましたが、努力が実を結び、目標に一歩近づけたことを嬉しく思います。皆さんの就職活動が実り多いものとなるよう心よりお祈りしています。



日本文化学科4年
(吳三津田高等学校出身) 白木 陽和子

| 内定先 | 株式会社ヤマサキ

大学2年生後半から就職活動を始め、「地元で働くこと」と「女性の社会貢献につながること」を軸に4社の選考を受けました。その中で地元企業・株式会社ヤマサキの経営理念に共感し、内定をいただきました。納得のいく就職活動ができたのは、周囲に相談できたからだと思います。自己分析から面接練習まで一人で抱え込み、キャリアセンターを活用しました。支えが不安を自信に変えます。皆さんも一人で悩まず、周囲に相談しながら頑張ってください。



生活デザイン学科4年
(海田高等学校出身) 平田 桃子

| 内定先 | 八千代エンジニアリング株式会社

当初はやりたいことが見つからず、就職活動のスタートが周りより遅れてしまいましたが、キャリアセンターの皆さんに支えていただき、納得のいく就職先を見つけることができました。おかげで4年生の夏に無事就職が決まりました。就職活動は早めの行動が大切です。少しでも気になることがあれば早めに調べ、積極的に動き、困ったときは先生など身近な人に相談することをおすすめします。



管理栄養学科4年
(広島国際学院高等学校出身) 楠 蒼唯

| 内定先 | 株式会社ツルハグループ
ドラッグ&ファーマシー西日本

就職活動では、思い切って行動し、自信を持つことが大切だと感じました。活動を本格的に始めた頃はキャリアセンターに通い、面接練習や不安なことを相談し、アドバイスをいただきました。そのおかげで自信をもって最終面接に臨むことができました。就職活動は一人で抱え込み、小さな悩みでも周囲やキャリアセンターに相談することで、自信につながると思います。応援しています。



児童教育学科4年
(武田高等学校出身) 網臺地 佳歩

| 内定先 | 学校法人東広島中央学園 西条幼稚園

私は3年生の秋頃からキャリアセンターに通い、4年生では保育職のフェアに何度も参加しました。多くの園を知る中で、特色がそれぞれにあり、どの園に就職したいのか分からなくなったらキャリアセンターに相談していました。就職活動を通して感じたのは、相談することの大切さです。相談を通じて自分の気持ちを整理でき、準備もスムーズに進みました。大変な時もありますが、友達や先生、キャリアセンターを頼りに夢に向かって頑張ってください。

キャリアセンターの場所をご存じですか？キャリアセンターはランバスホール2階、総合学生支援センターと同じフロアにあります。ここでは、皆さんの「自分らしい生き方の選択」をサポートする場として、各学年に合わせた支援を行っています。つまり、キャリアセンターは3年生から利用するだけではありません！1年生のうちから「ちょっと進路に悩んでいて」「将来に向けて何かしたいけど、どうしたらいい?」「地元で就職したいのだけれど...」と相談に来られる

ことも大歓迎です！状況をキャリアセンターに共有しておくだけでも、自分の欲しい情報が手に入りやすくなります。また職員に声をかけることなく、先輩たちの採用試験報告書や、各種イベント案内を閲覧しに来るだけでもOKです。大学生活の4年間よりもそのあとの方があつと長いです。人生100年時代といわれる現在、しっかりと考えて満足度の高い就職先を見つけましょう！まずは気軽に立ち寄ってみてください。

“キャリアセンターって
どんなところ？”



キャリアコンサルタントに相談してみよう！

書類添削や面接練習などの就職支援をはじめ、就職活動全般について相談できます。

国家資格のキャリアコンサルタントにぜひ相談してみてください。対面又はオンラインで相談が選択可能です。



山中さん
月9:00～12:10
水9:00～12:10

富田さん
火9:50～12:55
金9:50～12:55

竹本さん
木9:50～12:55

宇都宮さん
平日9:00～16:10

王野さん
平日9:00～16:10

※毎週(木) 13:00～15:20 新卒応援ハローワーク 学内面談枠もあります ※イラストはAIで作成しました
※4月以降、面談時刻が変更になる可能性があります



RELAY ESSAY

リレー エッセイ
vol.029

草木にみる世界

管理栄養学科
准教授
川邊揚一郎

高校生の頃

幼い頃、近所の野原で草木を描いていた。理由は特に何もなかった。今、思い返してみると野原の草木に“美しさ”を見出していたからだと思う。スケッチブックと鉛筆を手に持って、野原に出かけてそこに生えている名前も知らない草木をただ描く。そんなことをしていた小学生の頃はサッカーボールを蹴つたが、このように、実は草木のデッサンもしていた。今の自分がからしたら、なんてことはないただの雑草だが、当時の自分はそんな草木に“美しさ”を確かに感じていた。



愛知県加木屋緑地の草木の風景(春の終わり頃)、季節により印象が変わる

現実世界の風景とそれを認識したときの心象世界の風景は確かに似ているが、後者にはその人の感性や感情、過去の記憶などが精妙に絡み合っている。ながら投影されており、全く同じようにはならない気がする。これは、同じ景色でも、天気や時間帯で見え方が異なることに似ている。もし、自分が画家であつたら、そういう感性を投影させて認識するだろうし、そうしたいと思うし、そこに“美しさ”を見出すと思う。また、きっとそれは独自の世界観でもあると思う。この点が写真とデッサンの違いのように感じる。

同じ時期にテレビ番組であるミュージシャンが歌ういる姿がとても美しく感じられることがあった。そして、衝動的に家にあつたスケッチブックにそのミュージシャンの姿のデッサンをしてしまった。

「何故、デッサンをするの?」と自問したときに、自分なりに考えてみると、「自分が美しいと感じた瞬間を心象風景に変えて、再構築して表現したいから」という答えに行き着いた。

野原の草木

幼い頃、近所の野原で草木を描いていた。理由は特に何もなかった。今、思い返してみると野原の草木に“美しさ”を見出していたからだと思う。スケッチブックと鉛筆を手に持って、野原に出かけてそこに生えている名前も知らない草木をただ描く。そんなことをしていた小学生の頃はサッカーボールを蹴つたが、このように、実は草木のデッサンもしていた。今の自分がからしたら、なんてことはないただの雑草だが、当時の自分はそんな草木に“美しさ”を確かに感じていた。

草木にみる世界

世界は実は、こういった“美しさ”に溢れているのかもしれない。もし、それに私が気づけないとしたら、きっと忙しそうなからだと思う。もし、自分のデッサンの技量がもっと高ければ白い紙の上で“美しさ”が生まれる瞬間をありありと体験できるのだろう。“そのことに何の意味がある?”と自問したときに、私は“日々の生活を彩る”と答える。“美しさ”は何かの手段である必要はないと思われる。

“美しさ”を見出す対象は草木のようないい自然であつたり、人であつたり、あるいは音楽かもしれない。忙しさから離れて、“美しさ”を感じようとする視点で世界を眺めたら、世界の見え方は一新されると思う。世界には未だ表現されていない“美しさ”が無数に存在し、それらは絵や言葉や音楽でその人の感性を通じて表現されることを待ち望んでいるようにも感じられる。

広島女学院大学に着任してから、人生で初めて講義を受け持つようになり、講義の板書の準備をする時に、無意識のうちに罫線入りのノートではなく、何も書いてない白い紙を用いていた。私にとつて板書は絵を描くことになり、行為であったと再認識するようになった。

学生にとっては、笑拍子もなく縦横に広がる板書に迷惑をかけていたかも知れない。どうか許してほしい。これは性格上

管理栄養学科
准教授
川邊 扬一郎

[研究領域]
食品衛生学、老化生物学
[担当科目]
生物、微生物学、食品衛生学など
[趣味]
読書、武道

学生時代に読んでほしい本・DVD

『初めてでも楽しくできるデッサンの基本』

出版社／ナツメ社／アトリエ・ハイデ

私が、時折読んで学んでいるデッサンの教科書です。興味がある方はぜひ一読してください。研究における観察力も向上すると思います。



しまなみリーフで毎日をもっと健やかに。

栄養豊富なしまなみリーフを活かしたメニュー。地元にも体にもやさしいソテーとスープをおいしくいただきます。

ぽかぽか温まる
地産地消メニュー

Let's try!!

・しまなみリーフときのこのソテー

・しまなみリーフと玉ねぎの生姜レモンスープ

管理栄養学科2年
藤井 麻央
(吳三津田高等学校出身)

管理栄養学科2年
大瀧 優花
(廿日市西高等学校出身)

しまなみリーフときのこのソテー



材料(2人分)

- ・しまなみリーフ…40g
- ・人参…20g
- ・玉ねぎ…40g
- ・塩…小さじ1/4
- ・しめじ…40g
- ・黒こしょう…少々
- ・エリンギ…20g
- ・サラダ油…小さじ1

作り方

- ①しまなみリーフを2cm幅に切る。
- ②玉ねぎは薄切りにする。
- ③しめじは石づきを落とし割く。
- ④エリンギ、人参は短冊切りにする。
- ⑤フライパンに油をひき、具材を入れ火が通ったら調味料で味付けをする。



しまなみリーフと玉ねぎの生姜レモンスープ

材料(2人分)

- ・玉ねぎ…40g
- ・顆粒中華だし…小さじ1
- ・おろししょうが…少々
- ・しまなみリーフ…40g
- ・薄口しょうゆ…小さじ1/2
- ・レモン汁…少々
- ・水…1.5カップ

作り方

- ①玉ねぎを薄切りにする。
- ②しまなみリーフはみじん切りにし、さっと茹でて冷水にとり水気を切る。
- ③鍋に水を入れて沸騰させ、玉ねぎ、顆粒中華だし、薄口しょうゆを加えて煮る。
- ④玉ねぎに火が通ったら、おろししょうが、レモン汁、②のしまなみリーフを加える。



管理栄養学科の学生が考案したベジフルランチレシピを紹介
Vol.29



しまなみリーフは、尾道市因島のしまなみファームで栽培されている因島固有の葉物野菜で、10月から3月が旬です。食物繊維はキヤッペツの2~3倍ビタミンCはレタスの約25倍も多く含まれています。また、鉄や葉酸も豊富です。今回紹介したレシピの1食あたり20gのしまなみリーフで、鉄を約1.0mg、葉酸が54mg摂ることができます。これは少量ながら、成人女性が1日に必要とする鉄の約1/10、葉酸の1/4弱にあたります。まずはこのレシピから作ってみませんか。

メニューへのこだわりは?

メニューができるまでの経緯は?

食育サークルでは2021年からしまなみリーフのPRのためのレシピ開発をしている。

毎月19日を食育の日とし、19日を含む

週に提供されるベジフルランチで地産地消メニューとして提供されました。

「しまなみリーフときのこのソテー」は、このうまい味としまなみリーフの相性が良い料理になっています。また、不足しがちな食物繊維を補うことができます。「しまなみリーフと玉ねぎの生姜レモンスープ」は、広島県の特産品であるレモンを使用しました。しまなみリーフは加熱しても彩りが良く、スープにしても鮮やかな緑色を保てます。しまなみリーフ特有的風味にレモンの酸味がアクセントになっています。

『合同メソジスト教会女性局奨学生』



合同メソジスト教会女性局奨学生は、同女性局からのご寄付によって設けられ、キリスト教活動に携わる学生、またはその精神を理解し実践する学生に贈られます。広島女学院の建学の精神を理解し、模範となる学生が各学科1名ずつに授与されました。撮影当日は学年も学科も異なる4名でしたが、すぐに打ち解け、和やかな雰囲気の中で笑顔あふれる撮影となりました。

(左から) 国際英語学科4年 古川 采音(広島女学院高等学校出身)、日本文化学科3年 田谷 瑞紀(清水ヶ丘高等学校出身)
管理栄養学科3年 麻生 朋実(呉市立呉高等学校出身)、児童教育学科3年 佐々木 愛津菜(山陽女学院高等部出身)

「編集後記」

209号を無事にお届けすることができました。ご協力くださった皆さまには心から感謝申し上げます。後期はハロウィンイベントやあやめ祭、クリスマスツリー点火音楽礼拝など、学生たちが活躍する大きな行事が多数あり、どれも無事に終えることができ嬉しく思います。本号を通して、学生の成長や元気な日々の様子を少しでもお届けできれば幸いです。本年はどうぞよろしくお願ひいたします。

(総合学生支援センター事務課S)

キャンパスニュースリポーター募集!

私たちと一緒に
『Campus news』を作りませんか?



広島女学院大学はどんな大学なのか、どんな人がいるのか一緒に探ってみませんか? 活動内容は、教職員や学生への取材、写真撮影など。学生時代の貴重な体験、思い出になること間違いなし! 見たことや聞いたこと、体験したことを記事にして記者気分も味わえます。学年や学科は問いません。少しでも興味があれば、下記問い合わせ先までご連絡ください。また、「誌面に登場したい! 私を取材して欲しい!」なんて方も同時に募集中です。

問い合わせ先

総合学生支援センター事務課(学生支援担当)
tel.082-228-0407

学生支援担当アドレス
gakusei@gaines.hju.ac.jp

Campus Calendar

1月

- 16(金) 学生登校不可期間(大学共通テストのため)
(~1/18)
- 20(火) 修論提出締切(12時) ※大学院
補講
- 22(木) 補講(~1/31)

3月

- 2(月) 卒業認定者公示(16時)
- 13(金) 卒業礼拝
ゲーンス墓前礼拝
- 14(土) 大学院・学部 合同学位授与式
- 16(月) 春季休業(~3/31)
- 20(金・祝) 春のオープンキャンパス

2月

- 1(日) 学生登校不可期間(本学入試のため)(~2/7)
※2/3を除く
- 12(木) [卒業学年]不合格者・再試対象者発表(10時)
再試手続き期間(~2/14 12時)
- 16(月) 再(卒)試験(~2/17)



広島女学院大学
オリジナルキャラクター
ジョガクインコちゃん

※スケジュールは変更になる場合があります。

学生たちの最新の活動、学内ニュースを発信しています!

<https://www.hju.ac.jp/info/socialmedia.php>

